北部九州で存在感増す

パーツネット北九州

パーツネット北九州（北九州地域自動車部品ネットワーク）は、北九州地域の自動車産業振興を目的に2005年11月に設立した。現在は自動車関連企業79社が参加して、事業拡大や新規参入の取り組みを続けている。また他地域とも連携して同地域における部品の現地調達率向上（Buy九州運動）にも取り組む。12年度九州の自動車生産台数は142万台と、過去最高を更新した。自動車生産拠点としての重要度は高まっており、そこで活動するパーツネットの存在感も増すばかりだ。

進む情報交換や商談会

パーツネット北九州が掲げる目標は「北部九州地域における自動車部品企業集積ナンバーワン都市」の実現だ。九州には自動車産業振興に取り組む同様の組織は多いが、パーツネットは会員数、取引実績、活動実績ともに他都市を圧倒しており、パーツネットを無視して地場部品調達の引き上げはないとまで言われている。

展示会にも共同で出展してPRする

会員企業は金型・成形（18社）、金属加工（22社）、PPS（39社）の3グループに分けられる。相互の情報交換はもちろん、会員同士の意見交換を行って自動車業界への参入を進めると同時に、商談の機会も増やして自動車分野の比率拡大に努めている。

12年度は5度の商談会や、タイへの産業ミッション派遣などさまざまな活動が行われた。商談会は愛知県のデンソーやトヨタ自動車でも行われ複数の会員会社が出展した。またタイミッションは11社・4機関の17人が参加、現地日系部品メーカー2社を視察するなどアジアでの見聞を広めた。

一方セミナーや勉強会も活発に行われた。3月には自動車産業新規参入・取引拡大セミナーとして、ダイハツ工業の白水宏典相談役技監を講師に「これからのダイハツのモノ（商品）づくり～軽自動車メーカーとしての事業戦略～」と題した講演を聞いた。13年度も引き続き多くの展示会出展や商談会開催が予定されている。

セミナーや勉強会も活発に行われた

車両生産は過去最高を更新

主に福岡県と大分県から成る北部九州地域にはトヨタ自動車九州（福岡県宮若市）、日産自動車九州（同苅田町）、日産車体九州（同）、ダイハツ九州（大分県中津市）の4社が立地、各社の主力生産拠点として人気車種を送り出している。

このうちトヨタ九州は「レクサス」シリーズなど高級車を手がける。今年6月には累計生産500万台を達成するなど、中部地区以外の主力工場としてトヨタ自動車からの信頼も厚い。

日産九州は昨年夏に世界戦略車「ノート」の生産を始めた。スポーツ多目的車（SUV）が中心だった九州が小型車を扱うのは初めて。利益率が低い小型車を九州で生産する論議が社内で起きたが、地場や海外からの部品調達比率を上げ、総原価を下げる取り組みが認められた。すでに日産の国内生産の6割近くを担っており、今後の生産台数の推移が注目される。

日産車体は湘南工場（神奈川県平塚市）の生産を再編、一部を日産車体九州に移した。またダイハツ九州も久留米工場（福岡県久留米市）でエンジン生産を増強しており、軽自動車の存在感も日ごと増している。

企業見学会では参加者の眼差しも真剣

浅野 住孝（よしたか）会長に聞く
（デンソー北九州製作所 社長）

―2012年度の北部九州地域の自動車生産台数が過去最高を更新しました。

「日産自動車グループが好調で全体を押し上げた。ダイハツ九州（大分県中津市）も好調だった。一方でトヨタ自動車九州（福岡県宮若市）は横ばい。福岡県は北部九州地域の生産目標をこれまでの150万台から今後10年で180万台に引き上げる計画を打ち出したが、ここからは大変だ」

―日産自動車九州（福岡県苅田町）が韓国からの自動車部品調達を進めるなど、海外部品の調達比率が上がっています。

「他社の状況は分からないが、当社（デンソー北九州製作所）に関して言えば上がっていない。品質の懸念に加えて、国産品と比較してそれほど低コストな部品は見つかっていない。逆に日本製の部品を韓国で使ってもらえないかと言っているくらいだ」

―地場企業の調達率向上も課題です。

「バンパーなど大型の成形品はすでに九州で相当数生産されている。一方で小物部品は標準化されているので、それを関東や中部から移管するには限界がある。実現するにはコストだけでなく技術力もなければ難しい。ただ地場企業の一部には竹を使った製品や、アルミダイカストなど独自の技術を持っている企業もある。このような小量でも勝てる技術がこれからは大切だろう」

小量でも勝てる技術が必要

―パーツネット北九州は設立から8年を迎えました。現状の活動はいかがでしょうか。

「会員数が79社と順調に増えている。サプライヤーの九州への進出も増えた。自動車の生産台数が140万台を超えた九州は、関東、中部に次ぐ役割がさらに明確になってきている。これだけ車両が生産されている以上、この地域で一つのサプライチェーンが可能だ。なにせ上流から下流まで対応できるのだから。ただ会員によって活発に活動している会社とそうでない会員がある。競争相手だからという理由もあるのだろうが、会員同士の交流をさらに活発化させる必要がある」

―今後取り組みたいテーマは。

「生産台数が増えて競争力が上がれば、それだけ人手でつくるのには限界が出てくる。さらにつくり方がスリム、シンプルになってきている以上、自動化やロボット化ニーズが高まってくると考えている。これは日本だけに限らない。昨年タイを視察したのだが、現地でもロボット化は急速に進んでいて驚いた。安く、大量につくるためにロボットの有効活用が今後は重要になってくるのではないだろうか」

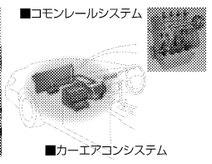
金属加工の匠が精魂込めて作った 金属製ビアタンブラー好評発売中!
■自動車部品事業（高強度アルミ部品）
■電力機器部品事業（鉄道関連部品）
■住宅設備機器部品事業（水栓金具）

全品桐箱入り
・ハイブリッド・ビアタンブラー 20,000円（税別）
・メタル（黄銅製）ビアタンブラー 16,000円（税別）
美味しいビールが飲みたいあなたへ
ビールが飲みたいその時に、冷凍庫の氷に1分入れるだけで冷たいビールが更に美味しく召し上がれます!
・非鉄鍛造加工（真鍮、銅、アルミ、etc） ・アルミダイカスト加工 ・摩擦圧接加工 ・精密切削加工
非鉄鍛造・ダイカスト・精密切削のエキスパート企業
株式会社 戸畑ターレット工作所
〒800-0211 北九州市小倉南区新曽根11-31
TEL:093-471-7403 FAX:093-471-7808
http://www.t-turret.co.jp/

人と技術の未来を創造する
Human & Technology

【主要業務内容】
● 自動車製造エンジニアリング事業
● FAシステムエンジニアリング事業
● 大型樹脂成形（自動車部品）事業
● 製鉄用連続鋳造関連設備事業
● ICトレイ成形事業
● 各種ロールめっき・研磨事業
● 鉄鋼・化学工場の常例事業
三島光産株式会社
代表取締役社長 三島 正一
〒805-8503 北九州市八幡東区枝光二丁目1番15号
TEL (093)671-8500 FAX (093)671-8503
http://www.mishimakosan.com/ 三島光産 検索

DENSO カーエアコン・ディーゼル燃料噴射部品製造



株式会社 デンソー北九州製作所
〒807-0801 福岡県北九州市八幡西区本城5-4-1
Tel:093-693-1111 Fax:093-693-1445
http://www.denso-kitakyushu.jp

生産現場での様々な問題・課題、どうしたら良いのだろう?

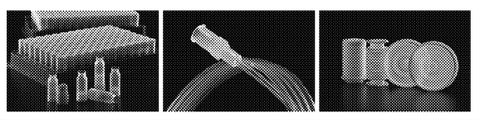
ドーワテクノスは
お客様が抱える生産現場の様々な"?"の解決に全力を持って取り組みます!
モノづくりフェア2013に出展します!
11月12日(火)▶14(木)マリンメッセ福岡
株式会社 ドーワテクノス
DHOWA TECHNOS
〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石3-5
Tel.(093)621-4131 Fax.(093)641-4130
http://www.dhowa-technos.co.jp/

突然の大雨もこれで安心
ゲリラ豪雨や台風による水ぬれサビから製品を守る!
製品にすっぽり被せる
防錆フィルム袋 立方体袋 売れています
詳しくは、下記ホームページの動画で!
サビ相談室 検索

不動鋼板工業の
錆相談室
結露予測警報器
露助（つゆすけ）1号
送風機と連動すれば
無人・自動で
結露対応可能!
不動鋼板工業株式会社 防錆事業室
電話 093-861-0825
FAX 093-883-2358

幅広い種類の素材熱処理が可能な専門工場
■特色
● 大阪・高砂各工場で発展した流れを受け継ぎ、独自の研鑽を重ねた技術で、九州、山口地域の顧客ニーズに対応
● スポット品から量産品まで妥当な納期を確保
● グラム単位からトン単位まで豊富な実績
● 大形素材は最大50トンまで可能
● 棒鋼（長尺）は後処理矯正まで一貫受注
● 高速回転部品（φ1m×長さ4m）は専用設備で最高品質の処理
■熱処理加工内容
● 焼入焼戻し
● 無酸化焼入焼戻し
● 固溶化熱処理
● ガス浸炭焼入焼戻し
● 焼ならし・焼なまし
● ガス窒化
株式会社 東洋金属熱錬工業所 九州工場
TOYO METAL TREATING CORPORATION
代表取締役会長 川嵜 龍四郎 代表取締役社長 大山 照雄
〒803-0186 北九州市小倉南区新道寺936番地3
☎093-451-1821 FAX:093-451-3675
http://www.tonez.co.jp

パーツネット北九州の
発展を応援します。
日刊工業新聞社 西部支社

http://www.yohwa.co.jp/
フッ素樹脂の新たな可能性へチャレンジ
高度な独自技術を進化、融合させ社会の発展に貢献する製品を世界のお客様へご提供します

株式会社 陽和
■本社・工場 〒800-0231 福岡県北九州市小倉南区大字朽網3914番75
TEL：093-473-3411／FAX：093-473-8325
■東京営業所 〒140-0001 東京都品川区北品川1丁目11-6 TYビル2F
TEL：03-3474-2233／FAX：03-3474-2234

油圧のプロ集団「油圧のことはリョーワに聞け!」
がんばれ油圧!! 油圧装置の急な停止や油圧配管の破裂など、装置に関するトラブルは、当社にお任せください!
当社ホームページで、さまざまなトラブル対応事例をご紹介!
油圧メンテナンス 検索
http://www.e-ryowa.com
株式会社リョーワ 〒800-0304 福岡県京都郡苅田町鳥越町10-5
TEL 093-436-0113 FAX 093-436-4366